

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	本郷地区浸水被害改善事業	おおい町	108,890,000	97,000,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	FTTH整備事業(幹線光ケーブル配線)	おおい町	173,044,243	75,000,000	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	名田庄中学校プール改修事業	おおい町	18,184,000	16,000,000	
4	福祉対策措置	社会福祉施設等運営事業	おおい町	741,341,703	657,010,000	
5	福祉対策措置	名田庄図書館蔵書購入事業	おおい町	4,505,999	4,500,000	
6	福祉対策措置	高等学校等通学費支援事業	おおい町	6,618,500	6,500,000	
7	福祉対策措置	子育て支援・障害者医療費助成事業	おおい町	21,436,182	19,000,000	
8	福祉対策措置	高齢者等地域支え合い事業	おおい町	23,017,465	20,000,000	
9	地域活性化措置	間伐材利用搬出促進事業	おおい町	10,020,000	10,000,000	
10	地域活性化措置	漁家経営構造改善事業	おおい町	20,266,000	14,000,000	
11	地域活性化措置	農業活性化支援事業	おおい町	10,123,000	8,000,000	
12	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持補修事業(兵瀬小倉畑線)	おおい町	12,717,000	11,000,000	
13	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持補修事業(拳野堂本線)	おおい町	7,722,000	7,000,000	
14	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	漁港施設整備事業	おおい町	500,000,000	447,000,000	
15	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	藻場造成事業	おおい町	13,932,000	12,000,000	
16	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	FTTH整備事業(機器等整備)	おおい町	177,503,800	160,000,000	
17	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ごみ収集運搬車整備事業	おおい町	7,484,400	7,000,000	
18	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学校ICT教育推進事業	おおい町	59,076,000	53,000,000	
19	福祉対策措置	中学生海外派遣事業	おおい町	8,025,000	4,000,000	
20	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	宅地造成地上下水道管布設事業	おおい町	16,362,000	11,700,000	

21	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合運動公園丸山公園改修事業	おおい町	29,030,400	25,000,000	
22	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学校給食センター施設整備事業	おおい町	34,142,320	29,000,000	
23	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学校給食センター設備整備事業	おおい町	12,853,080	12,700,000	
24	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付積載車購入事業	おおい町	25,164,000	20,000,000	
25	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路新設改良事業(小車田川線)	おおい町	22,248,000	16,000,000	
26	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路新設改良事業(奥島在畑線)	おおい町	16,794,000	10,000,000	
27	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	橋梁維持補修事業(宮牆橋)	おおい町	17,334,000	13,000,000	
29	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	橋梁維持補修事業(清水橋)	おおい町	22,032,000	20,000,000	
30	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	橋梁維持補修事業(中村橋)	おおい町	47,088,000	43,000,000	
31	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	河川改良事業(堀越谷川)	おおい町	34,668,000	33,000,000	
32	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防火水槽整備事業(名田庄井上)	おおい町	10,195,200	9,000,000	
33	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大飯清掃センター保守点検事業	おおい町	30,780,000	30,000,000	
34	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合運動公園野球場人工芝張替事業	おおい町	223,074,000	210,000,000	
35	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合運動公園事務所棟等空調改修事業	おおい町	19,224,000	17,500,000	
36	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合町民センタートイレ改修事業	おおい町	11,566,800	10,000,000	
37	福祉対策措置	除雪機械管理事業	おおい町	4,906,402	4,000,000	
38	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	マリーナ改修事業	おおい町	4,955,040	4,000,000	
39	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	電源立地地域振興基金造成事業	おおい町	20,000,000	20,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	館区浸水被害改善事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町本郷地係	
交付金事業の概要	<p>当該地区は普通河川「館川」河口部に位置し、2級河川「佐分利川」へ合流する箇所であり、天井河川となっていることから洪水時には佐分利川の水位上昇により自然排水が出来ず、台風等の豪雨発生時は排水機能が低下し路面の冠水や宅地への浸水被害が発生しています。このため、これまでは豪雨等が予想される際には仮設の排水ポンプを設置し強制排水を行っていますが、堤防道路に排水ホースを横断させることとなり、避難時の通行に支障をきたすこととなります。また、設置に時間を要するため、突発的な豪雨時の対応が困難になるといった問題があります。</p> <p>このような問題を解消するため、排水ポンプ場および樋門の整備に交付金を活用し、住民の生命財産を守る安全で安心な住環境整備を図ります。</p> <p>・浸水被害改善施設整備工事 吐出水槽ゲート1門、吸出水槽ゲート1門</p>		
総事業費	108,890,000	交付金充当額	97,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	97,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」</p> <p>「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」</p> <p>「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像を次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、町が目指す将来像の達成に向けて、次の3つの重点プロジェクトテーマを設定しています。</p> <p>第1のテーマ ー活動の促進ー</p> <p>第2のテーマ ー交流の促進ー</p> <p>第3のテーマ ー定住の促進ー</p> <p>館区浸水被害改善事業は、重点プロジェクト「第3のテーマ ー定住の促進ー」で目指す“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造するため、台風等豪雨時における浸水被害の防止を図り、住民の生命財産を守る安心で安全な住環境を整備することにより、定住化を促進し更なる住民福祉の向上を図ることが目標となります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>本交付金を活用し浸水被害改善施設を整備することで、“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造し、「第2次 おおい町総合計画」の重点プロジェクト「第3のテーマ 一定住の促進」指標に掲げる、合計特殊出生率(推 計)の増につなげることにします。 合計特殊出生率(推計):現状(H20~24平均)1.94%、5年後(H32)2.01%、10年後(H37)2.07%</p>		
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>浸水被害改善施設整備により、排水能力が向上し浸水被害の防止が図られたことで、出水期における道路冠 水による緊急車両の通行の確保や、家屋等への浸水被害の防止、また、そのことによる衛生環境の向上など、 住民の生活や生命財産を守る、安全で安心な住環境の整備が図られ、定住化を促進し更なる住民福祉の向上 に寄与しました。 また、本事業は平成30年度までの継続事業となることから、平成31年度に改めて再評価を実施します。</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>
<p>排水改善施設整備工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社こんどう</p>	<p>契約金額 108,890,000</p>
	<p>計</p>		<p>108,890,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>H31</p>

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	FTTH整備事業(幹線光ケーブル配線)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町一円		
交付金事業の概要	<p>高速通信網が整備されていない、おおい町名田庄地域に高速通信網を整備し、企業を誘致しやすい通信環境の構築を図るとともに、地域住民の生活・福祉の利便性の向上を図るため、電源立地地域対策交付金を活用しFTTHを整備します。</p> <p>・地下配管路整備工事 L=41.6Km (引込柱設置、ハンドホール設置、管路、管路材設置、側溝、舗装、試掘)</p>			
総事業費(H29事業分)	173,044,243	交付金充当額	75,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	75,000,000	
交付金事業の成果目標	<p>名田庄地域の通信環境については、平成13年度から平成15年度に光ケーブル＋同軸ケーブルのHFC型にて整備されていますが、インターネットの接続速度が20Mbpsであり、国の推奨する高速インターネット速度30Mbps以下となっていること、地域内へ企業誘致しやすい高速通信環境がないこと、平成18年度の町村合併後、旧町村地域間で通信環境の格差があることなどの解消を図る必要があります。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>名田庄地域の目標世帯加入率については、100%を目標として加入者説明会などを行っていきます。また、インターネットの加入については、高齢世帯の多い地域ですが、目標世帯加入率を、50%を目標とします。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>名田庄地域への高速通信網の整備により、合併後の地域間の通信環境を統一することで、一体的な施策展開が可能となり、住民の利便性や福祉の向上に寄与します。また、都市部との通信環境の格差是正により、若者の新たな起業の促進や町の企業誘致施策との相乗効果が見込まれ、町の新たな産業の創造に寄与します。また、本事業は平成32年度までの継続事業となることから、平成33年度に改めて再評価を実施します。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	光ケーブル配線工事	指名競争入札	北陸電話工事株式会社 福井支店	173,044,243
		計		173,044,243
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持管理	名田庄中学校プール改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町名田庄小倉地係		
交付金事業の概要	<p>昭和60年度から名田庄水泳プールとして一般開放し地域の社会体育施設として利用してきました。以後30年が経過し、一部修繕を行いながら利用を続けていましたが、一般利用者の減少や施設の老朽化から学校施設としてプールを改修し、児童・生徒の水泳授業を安全に実施し、技能の習得を目指すため電源立地地域対策交付金を活用します。</p> <p>・プール本体の入替(FRP製、25M×13M、3段水深)、シャワーユニット・洗眼ユニット、給・排水設備、ろ過設備、衛生器具設備等改修</p>			
総事業費	18,184,000	交付金充当額	16,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	16,000,000	
交付金事業の成果目標	<p>「第2次おおい町総合計画」で掲げる学校教育の充実の施策の目的とするスポーツに親しむ意欲や習慣を育成し、体力の向上を図るため、本交付金を活用し、名田庄中学校プールを改修します。</p> <p>隣接する名田庄小学校の児童も利用し、小学校の水泳系授業及び中学校の水泳授業を行い、必要な水泳技術の習得、生きる力の基盤となる体力づくりを通じて、地域を愛する児童生徒を育てることを目標とします。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>本交付金を活用し、プールを改修することで、引き続き授業の中で水泳を学ぶことが出来る。</p> <p>このような児童・生徒に魅力ある授業を実施することにより、「第2次おおい町総合計画」のまちづくり指標で掲げる「学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合90%(10年後)の達成につなげます。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>学習指導要領に基づく小中学校における水泳授業について、施設の安全性の向上が図られたことから、生徒・児童がより安全に水泳授業を行えることで、効果的な技能の習得に寄与できました。また、施設の安全性の向上がはかられたことで、保護者の学校への理解も深まり、良好な信頼関係の醸成にも寄与しました。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	施設改修工事	指名競争入札	株式会社時岡組	18,184,000
		計		18,184,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			該当無し	

番号	措置名	交付金事業の名称	
4	福祉対策措置	社会福祉施設等運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町一円	
交付金事業の概要	<p>住民福祉の更なる増進を図るため、町内に設置している社会福祉拠点施設について、その適切な運営を行うため、管理運営経費の大部分を占める人件費(16施設151名分)、光熱水費、施設管理委託料等に交付金を活用します。</p> <p>【対象施設】 総合町民福祉センター、保健・医療・福祉総合施設、児童福祉施設、生活安全施設、ケーブルネットワーク施設、学校教育施設、社会教育施設、環境衛生施設、簡易水道施設、下水処理施設、いきいき長寿村、総合運動公園、フィットネスセンター、さぶり川公園、きのこの森、頭巾山青少年旅行村</p>		
総事業費	741,341,703	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	657,010,000 0 657,010,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なおおいまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像を次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、町が目指す将来像の達成に向けて、次の3つの重点プロジェクトテーマを設定しています。</p> <p>第1のテーマ ー活動の促進ー 第2のテーマ ー交流の促進ー 第3のテーマ ー一定住の促進ー</p> <p>社会福祉施設等運営事業は、重点プロジェクト「第3のテーマ ー一定住の促進ー」で目指す“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造するため、町民生活に大きく関わりのある各種社会福祉施設を適切に管理運営することにより、更なる住民福祉の向上を図るということが目標になります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>本交付金を活用し社会福祉施設を適切に管理運営することで、“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造し、「第2次おおい町総合計画」の重点プロジェクト「第3のテーマ ー一定住の促進ー」指標に掲げる、合計特殊出生率(推計)の増につなげることにします。</p> <p>合計特殊出生率(推計):現状(H20～24平均)1.94%、5年後(H32)2.01%、10年後(H37)2.07%</p>		

<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>町内の社会福祉拠点施設運営費の大部分を占める人件費、光熱水費等に交付金を活用することにより、各施設が清潔・安全に保たれることで、利用者の満足度向上に寄与しました。また、各種施設は町外の方が利用される施設でもあることから、本町に訪れた方の満足度の向上にも寄与し、さらなる町の活性化に繋がっています。 また、本事業は継続事業となることから、平成33年度に改めて再評価を実施します。</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>施設維持管理業務(大飯浄化センター)</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社クリタス 東海支店</p>	<p>17,172,000</p>
<p>施設維持管理業務(農業集落排水処理施設(大飯))</p>	<p>随意契約(特命)</p>	<p>有限会社大飯環境サービス</p>	<p>13,608,000</p>
<p>外国語指導助手委託料</p>	<p>随意契約(特命)</p>	<p>株式会社アルティアセントラル</p>	<p>10,584,000</p>
<p>人件費</p>	<p>雇用</p>	<p>—</p>	<p>458,912,449</p>
<p>電気</p>	<p>随意契約(特命)</p>	<p>株式会社関西電力</p>	<p>202,463,573</p>
<p>上下水道</p>	<p>随意契約(特命)</p>	<p>おおい町</p>	<p>4,887,773</p>
<p>通信サービス</p>	<p>随意契約(特命)</p>	<p>西日本電信電話株式会社 福井支店</p>	<p>33,713,908</p>
<p>計</p>			<p>741,341,703</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>H33</p>

5	福祉対策措置	名田庄図書館蔵書購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町名田庄久坂地係		
交付金事業の概要		<p>名田庄図書館は平成23年の開館以来、時代に合った図書や視聴覚資料を充実させるため、電源立地地域対策交付金を活用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書購入 2,709冊 ・視聴覚購入 71冊 		
総事業費		4,505,999	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,500,000 4,500,000
交付金事業の成果目標		<p>利用者の多様なニーズに応え、多くの住民に図書館を利用してもらうためには資料の充実は欠かせません。平成23年に開館した名田庄図書館の開架収蔵スペースは5万冊分あり、開館以来、本交付金を活用し資料の充実に努めています。旧図書館からの蔵書は傷みが激しいものや内容が古く現在の社会性にそぐわない資料多く、また、利用が増えてきている視聴覚資料の枚数が少ないことが課題となっており、今後も時事性、話題性等利用者ニーズに留意し最新の資料を収集、整備することで、地域における読書活動・学習活動の促進を目標とします。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>本交付金による成果目標を達成するには、図書および視聴覚資料の充実を図り、魅力的な蔵書内容にすることが必要となります。今後も時事性、話題性等利用者ニーズに留意し、最新の資料を、おおい町立図書館事業推進計画及び図書館資料収集方針に基づき平成31年度までを目途に5万冊整備します。</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>図書資料の充実を図り、魅力的な蔵書内容にすることで図書館への関心を高め、利用者数や貸出冊数の増加が期待でき、地域における読書活動の促進に寄与しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果指標:蔵書数 計45,461冊 		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
図書・視聴覚資料購入		随意契約	有限会社松宮書店	4,505,999
		計		4,505,999
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
				該当無し

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	福祉対策措置	高等学校等通学費支援事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町一円		
交付金事業の概要	<p>保護者の負担を軽減をもって本町における子育て環境の整備を図るため、高等学校、高等専門学校、特別支援学校高等部及び専修学校高等課程に修学する生徒の通学に要する経費の助成に交付金を活用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成対象者 本町に住所があり、学校教育法に定める高等学校等に在学している生徒の扶養者。 ・助成額 通学に要する公共交通機関の定期乗車券購入費の2分の1の額。ただし、1ヶ月の助成額は対象者1人当たり10,000円を限度し、100円未満の端数があるときは切捨てる。 ・定期乗車券購入助成（補助率1/2以内、上限：月10,000円）対象者：247人、助成実施者：190人 			
総事業費	6,618,500	交付金充当額	6,500,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	6,500,000	
交付金事業の成果目標	おおい町内には高等学校が無く、生徒はバスや電車を乗り継ぎ、時間をかけて近隣市町へ通学しており、通学距離も遠く、保護者の負担は大きくなっています。保護者の負担を少しでも軽減することで、子育て環境が充実し、将来を担う子どもの育成およびさらなる住民福祉の向上を目標とします。			
交付金事業の成果指標	<p>より多くの保護者が助成制度を利用することで、本事業による成果目標は達成されるため、助成制度についての周知徹底を図り、申請率を向上させます。</p> <p>現状(H27): 大飯地域 JR 89.1%、バス 13.3% 目標(H31): 大飯地域 JR 94.1%、バス 18.3% 名田庄地域 JR 42.4%、バス 54.7% 名田庄地域 JR 47.4%、バス 59.7%</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>通学費の助成を行い子育て環境を充実することにより、将来を担う子どもの育成及び更なる福祉の向上を図るとともに町の少子化に歯止めを掛け、公共交通機関の利用促進に寄与しました。しかしながら、大飯地域においては、申請率がH27より低下していますが、その要因の一つとして、利用時間帯によりバスとJRの乗り継ぎが難しい時間帯があることや通学バスを利用していることが考えられます。今後も、学校やホームページ、各地区への文書配布等より積極的な周知の徹底に努めることで、申請率の向上を図ります。</p> <p>成果指標:大飯地域 JR 81.0%、バス 11.7% 名田庄地域 JR 64.0%、バス 66.2%</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	通学費支援	補助	助成対象者	6,618,500
		計		6,618,500
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			該当無し	

番号	措置名	交付金事業の名称		
7	福祉対策措置	子育て支援・障害者医療費助成事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町一円		
交付金事業の概要	<p>子育て支援医療費助成事業は、0歳～15歳(中学卒業まで)の子どもの医療費(保険適用分)を助成し、障害者医療費助成制度は、障害者手帳等を所持している心身・精神障害者の医療費(保険適用分)を助成することに電源立地地域対策交付金を活用することで、児童福祉、障害者福祉に貢献します。</p> <p>・医療費助成 子ども(15歳に達する日以後最初の3月31日まで)の医療費の助成(県補助を除く) 対象者:1,164人 助成者数1,569人(延べ人数) 身体・精神障害者の医療費の助成(県補助を除く) 対象者:192人 助成者数1,486人(延べ人数)</p>			
総事業費	22,288,135	交付金充当額	19,000,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	19,000,000	
交付金事業の成果目標	<p>子どもの医療費を助成することによって、子どもの保健向上に寄与し、保護者の医療費負担減により当町の少子化に歯止めがかかり、未来を担う子どもの育成および町の活性化を目指します。</p> <p>障害者等の医療費を助成することによって、障害者等の健康保持および福祉増進が図られ、障害者が健康で安心して暮らせる住みよいまちづくりに寄与します。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>本交付金事業により、子育て及び障害者環境の充実を図ることで、第2次おおい町総合計画の「基本目標3 心豊かにいきいきと、育ちと暮らしを支え合う町」に掲げる、子ども・子育て支援と児童福祉の充実を図り、子育て家庭の転入世帯数の増につなげることにします。</p> <p>子育て家庭の転入世帯数:現状(H27)10世帯、5年後(H33)20世帯、10年後(H38)30世帯</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>医療費の助成により、子どもの保健向上、障害者等の健康保持および福祉増進が図れ、少子化対策、子どもの健全育成および障害者の健康で安心な暮らしにより、更なる住民福祉の向上に寄与しました。また、成果指標について、本事業を含む町の子育て施策により、子育てしやすい町として一定の認知を得ているものと推察されることから、今後も継続した取り組みを実施していきます。</p> <p>・成果指標:子育て世帯の転入世帯数 26世帯</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	医療費助成	補助	助成対象者	22,288,135
		計		22,288,135
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			該当無し	

番号	措置名	交付金事業の名称	
8	福祉対策措置	高齢者等地域支え合い事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町一円	
交付金事業の概要	<p>この事業は、要介護になる恐れのある高齢者や支援を要する高齢者に対し、住み慣れた地域で安心・安全な生活を継続して営めるよう様々な生活支援を行うとともに、要介護認定高齢者等を介護する家族に対し介護用品を安価で支給することにより、要介護認定高齢者等の安らかで快適な生活を保障するとともに、家族の介護負担の軽減を図るために、電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・介護用品の購入助成や福祉サービスの提供 介護用品支給者 2038人、移送サービス利用者 409人、配食サービス利用者 1760人 買い物代行利用者 285人、給食サービス利用者 1225人、寝具乾燥消毒サービス利用者 194人</p>		
総事業費	23,017,465	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	20,000,000 20,000,000
交付金事業の成果目標	<p>◎介護用品を安価で支給し、要介護認定高齢者や支援を必要とする高齢者家族の介護負担や経済的負担の軽減を図ることで、在宅介護への体制整備を行う。</p> <p>◎様々な生活支援サービスや地域における移動手段となる福祉バスの運行を行うことで、在宅介護支援を要する高齢者が安全・安心に在宅生活を継続できる。</p> <p>◎元気な高齢者が生活支援サービス等の担い手となり、自分らしくいきいきと生活することにより、介護予防の効果が期待でき、介護給付費の抑制を図る。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>要介護認定高齢者や支援を必要とする高齢者家族の介護負担や経済的負担の軽減を図るため、制度の積極的な活用を推進し、利用者の拡大を進めると共に、介護給付費の抑制に寄与するとともに、「第2次おおい町総合計画」の「高齢者福祉の充実」に掲げる、高齢者見守り事業者数の増につなげることをとします。</p> <p>協力事業者数：現状(H27)0件、5年後(H32)50事業所、10年後(H37)70事業所</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>高齢者が必要とする福祉サービスの提供において、要介護認定高齢者や支援を必要とする高齢者家族の介護負担や経済的負担の軽減を図り、また高齢者の生活における移動手段を確保することで、高齢者が住み慣れた地域で安全・安心に自分らしく在宅生活を継続することに寄与しました。また、成果指標について、更なる高齢者見守り事業者を確保するため、継続した取り組みを実施します。</p> <p>・成果指標：高齢者見守り事業者数 47事業所</p>		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
介護高齢者支援助成	随意契約(特命)	イーアス株式会社 有限会社しむら くすりや渋谷 クオール薬局おおい店	14,318,369
高齢者介護予防・地域支え合い助成	随意契約(特命)	社会福祉法人 おおい町社会福祉協議会	5,601,926
高齢者の移動手段確保の助成	随意契約(特命)	株式会社 大和交通	3,097,170
計			23,017,465
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当無し

番号	措置名	交付金事業の名称	
9	地域活性化措置	間伐材利用搬出促進事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町一円	
交付金事業の概要	<p>森林組合が森林所有者等から請負い実施する間伐について、間伐材の搬出に要する経費の一部を助成し間伐材の販売を間接的に支援することで、木材の有効活用の推進を図ると共に、森林所有者の間伐に係る経費の負担軽減を図るために電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・間伐搬出促進助成 搬出量3340m³（助成単価3000円/m³）</p>		
総事業費	10,020,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	10,000,000 10,000,000
交付金事業の成果目標	<p>間伐材の搬出に要する経費の一部を助成することより、森林所有者の山林に対する施業意欲を喚起し、積極的な間伐の実施及び間伐材の利用拡大が図られることにより、森林整備が推進され、森林の持つ多面的機能の持続的な発揮が期待される。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>本交付金事業により、森林所有者の山林に対する施業意欲を喚起し、間伐等森林整備の推進及び間伐材の利用拡大を図ることで、第2次おおい町総合計画の「基本目標2 地域の宝を磨き上げ、産業の活力創出に取り組む町」に掲げる、地元産材の搬出量の増につなげることにします。</p> <p>地元産材の搬出量：現状(H27)3,400m³、5年後(H33)3,600m³、10年後(H38)3,800m³</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>間伐材の搬出に要する経費の一部を助成し、積極的な間伐を促進することにより、森林所有者の施業意欲の喚起と森林の持つ多面的機能の向上、資源の有効利用に寄与しました。また、間伐材の搬出量と併せて、公有林等から搬出された地元産材の量は、中間目標値(H33)を上回っており、今後も継続的な取り組みを続けていくこととします。</p> <p>・成果指標：地元産材の搬出量 3905m³</p>		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	間伐材搬出経費助成	補助	れいなん森林組合
		計	10,020,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
			該当無し

番号	措置名	交付金事業の名称		
10	地域活性化措置	漁家経営構造改善事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町大島地係		
交付金事業の概要	<p>漁業をめぐる状況の変化に対応し漁家における持続的経営体制を構築する為、魚の鮮度を保つ高鮮度流通機器や漁船の省エネルギー施設の導入に対して補助を行い、漁船漁家経営の安定を図るために電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・省エネ機器導入助成(補助率2/3以内) 省エネエンジン6基</p>			
総事業費	20,266,000	交付金充当額	14,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	14,000,000	
交付金事業の成果目標	<p>漁業をめぐる状況の変化に対応し漁家における持続的経営体制を構築する為、魚の鮮度を保つ高鮮度流通機器や漁船の省エネルギー施設の導入を促進し漁船漁家経営の安定を図る。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>本交付金事業により、漁家経営合理化や担い手の確保を図り、第2次おおい町総合計画の「基本目標2 地域の宝を磨き上げ、産業の活力創出に取り組む町—水産業の振興」に掲げる、若手就漁者数(45才以下)の増につなげることとします。</p> <p>若手就漁者数:現状(H27)24人、5年後(H32)35人、10年後(H37)40人</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>低コスト化漁業への転換を図るための機器整備を支援し、燃料消費量等のコスト削減による漁家経営の改善に寄与しました。また、その結果、漁業の担い手の人数は維持されており、新たに漁業に取り組む意欲在る人材の確保にも寄与しました。</p> <p>成果指標:若手就業者数 29人</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	漁家経営構造改善事業	補助	大島漁業協同組合	20,266,000
		計		20,266,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
				該当無し

番号	措置名	交付金事業の名称	
11	地域活性化措置	農業活性化支援事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町野尻地係、おおい町岡安地係	
交付金事業の概要		町の安定した農業生産の維持や耕作放棄地の未然防止、地域農業の更なる活性化を図るため、町の認定農業者や集落営農等の農業機械購入や施設整備に対し行う補助に、電源立地地域対策交付金を活用しています。 ・農業用機械補助（トラクター2台、コンバイン1台、ロータリ2台、畦刈機1台、畦塗機1台 他）	
総事業費		10,123,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分 8,000,000 8,000,000
交付金事業の成果目標		米価の低迷や鳥獣被害などによる生産意欲の低下、農業従事者の高齢化が進んでいる状況であるが、地域の農業の中心担い手である認定農業者等の活動を支援することにより、地域農業の更なる活性化を図る。	
交付金事業の成果指標		本交付金を活用し、認定農業者等の農業用機械等の導入を支援することにより、町の農業担い手の人数を維持するとともに、第2次おおい町総合計画」の「農林水産行の振興－農業の振興」に掲げる、若手就農者数(45才以下)の増につなげるものとします。 若手就農者数:現状(H27)7人、5年後(H32)18人、10年後(H37)23人	
交付金事業の成果及び評価		農業用機械・施設の整備を補助することにより、農業の担い手が安定した農業経営を営め、耕作放棄地増加の解消、農業生産の向上等、町の農業振興が図れました。また、その結果、農業の担い手の人数は維持されており、新たに農業に取り組む意欲在る人材の確保にも寄与しました。 ・成果指標:若手就農者数 10名(累計)	
交付金事業の契約の概要			
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方
農業機械購入助成		補助	認定農業者等
		計	10,123,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
			該当無し

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持補修事業（兵瀬小倉畑線）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町名田庄小倉畑地係	
交付金事業の概要	<p>地域住民の生活道路について、舗装の劣化等により安全な道路利用に支障をきたしているため、道路舗装の補修に交付金を活用し道路利用者の安全性の向上を図るために電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・道路舗装補修工事 施工延長L=419.2m、舗装面積A=180.9m²</p>		
総事業費	12,717,000	交付金充当額	11,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	11,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵 なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」では、『住民の生活を支える交通基盤を維持・充実させるとともに、情報通信基盤のさらなる充実を進め、快適な暮らしを送ることができる環境を整備します。また、地域防災及び防犯活動の活性化と適正な土地管理の推進を図るとともに、住宅や住環境の整備、環境問題に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、町の豊かな自然環境を次代に残していくための意識啓発及び活動、美しい景観づくりを推進し、住民がより一層の愛着を持てる町を目指します。』とし、次の7つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 適正な土地管理と住環境の整備 (2) 環境と調和した暮らしの推進 (3) 安全・安心な暮らしの確保 (4) 地域防災対策の推進 (5) 交通体系及び基盤の充実 (6) 情報通信基盤の活用 (7) 自然環境の保全と景観づくりの推進 <p>道路維持補修事業は、町道の維持及び交通安全施設等の整備を実施する事業で、前述の(3)安全・安心な暮らしの確保、及び(5)交通体系及び基盤の充実に大きく関わっています。</p> <p>こうしたことから、道路維持補修事業では、町道の維持及び交通安全施設等の整備等に交付金を活用し、町道の適切な管理を行うことで、道路利用者の安全性の向上を図ることが目標になります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>町道の舗装補修等に交付金を活用することにより、「第2次おおい町総合計画」のまちづくり指標に掲げる、生活道路等の整備推進につなげることにします。 町道の補修:現状(H27) 711m、5年後(H33) 5,000m、10年後(H38) 12,000m</p>		
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>交通の利便性の向上が図れるとともに道路利用者の安全性が向上し、交通事故を未然に防ぐことに寄与しました。また、今後もパトロール等により町道の状況把握に務めるとともに、計画的な補修を実施します。 ・成果指標:町道の補修 3,731m(累計)</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>
<p>道路舗装補修工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>八峰建設株式会社</p>	<p>12,717,000</p>
	<p>計</p>		<p>12,717,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当無し</p>

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持補修事業（拳野堂本線）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町名田庄久坂地係	
交付金事業の概要	<p>地域住民の生活道路について、路肩部に防護柵が無く安全な道路利用に支障をきたしているため、防護柵の設置に交付金を活用し道路利用者の安全性の向上を図るために電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・道路舗装補修工事 施工延長L=126.8m 舗装面積A=57.0m²</p>		
総事業費	7,722,000	交付金充当額	7,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	7,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」では、『住民の生活を支える交通基盤を維持・充実させるとともに、情報通信基盤のさらなる充実を進め、快適な暮らしを送ることができる環境を整備します。また、地域防災及び防犯活動の活性化と適正な土地管理の推進を図るとともに、住宅や住環境の整備、環境問題に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、町の豊かな自然環境を次代に残していくための意識啓発及び活動、美しい景観づくりを推進し、住民がより一層の愛着を持てる町を目指します。』とし、次の7つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 適正な土地管理と住環境の整備 (2) 環境と調和した暮らしの推進 (3) 安全・安心な暮らしの確保 (4) 地域防災対策の推進 (5) 交通体系及び基盤の充実 (6) 情報通信基盤の活用 (7) 自然環境の保全と景観づくりの推進 <p>道路維持補修事業は、町道の維持及び交通安全施設等の整備を実施する事業で、前述の(3)安全・安心な暮らしの確保、及び(5)交通体系及び基盤の充実に大きく関わっています。</p> <p>こうしたことから、道路維持補修事業では、町道の維持及び交通安全施設等の整備等に交付金を活用し、町道の適切な管理を行うことで、道路利用者の安全性の向上を図ることが目標になります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>町道の舗装補修等に交付金を活用することにより、「第2次おおい町総合計画」のまちづくり指標に掲げる、生活道路等の整備推進につなげることにします。 町道の補修：現状（H27）711m、5年後（H33）5,000m、10年後（H38）12,000m</p>		
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>交通の利便性の向上が図れるとともに道路利用者の安全性が向上し、交通事故を未然に防ぐことに寄与しました。また、今後もパトロール等により町道の状況把握に務めるとともに、計画的な補修を実施します。 ・成果指標：町道の補修 3,731m（累計）</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>
<p>道路維持補修工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>有限会社中村組</p>	<p>7,722,000</p>
	<p>計</p>		<p>7,722,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当無し</p>

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	漁港施設整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町大島地係	
交付金事業の概要	<p>護岸に係留する船舶に対し静穏度が確保されず、地域漁業者の安全な漁港利用に支障をきたしているため、防波堤の整備を行い漁港利用者の船舶防護等、漁業環境の向上を図るために電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・堤防舗装補修工事 施工延長ΣL=192m（防波堤AL=50m、BL=90m、CL=20m、DL=32m）</p>		
総事業費	500,000,000	交付金充当額	447,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	447,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標2 地域の宝を磨き上げ、産業の活力創出に取り組む町」では、『町の宝である恵まれた地域資源を活かし、磨き上げることで、農林水産業をはじめとする雇用を生み出します。また、進展する高度情報化社会に対応した産業の創出も視野に入れた取組を推進し、産業の活性化を図ります。さらに、観光レクリエーション産業の振興を図ることで、豊かな交流とそれに伴う機会を生み出し、一層の活力創出に取り組む町を目指します。』とし、次の6つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 農林水産業の振興 (2) 商工業の振興 (3) 観光レクリエーション産業の振興 (4) 地域資源を活用した新規産業の創出 (5) 産業団地をはじめとする企業誘致及び産業振興 (6) 原子力関連産業の振興 <p>漁港施設整備事業は、漁港施設である防波堤等の整備を実施する事業で、前述の(1)農林水産業の振興に大きく関わっています。</p> <p>こうしたことから、漁港施設整備事業では、漁港施設である防波堤等の整備に交付金を活用し、漁港利用者の船舶等の財産防護等、漁業環境が向上することにより、新規漁業従事者の増加を図ることが目標となります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>漁港施設である防波堤等の整備に交付金を活用することにより、「第2次おおい町総合計画」のまちづくり指標に掲げる、漁業関連施設等の整備をすることにより、新規漁業従事者の増加を図ることとします。 若手就漁者数(累計):現状(H27) 24人、5年後(H33) 35人、10年後(H38) 40人</p> <p>※若手就漁者…45歳以下の就漁者</p>		
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>防波堤等の漁港施設を整備することで、漁業従事者等の漁港利用者の船舶等の安全が一層確保されることから、漁業環境等が向上し、新規漁業者の確保に寄与します。 また、本事業は平成32年度までの継続事業となることから、平成33年度に改めて再評価を実施します。</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>
<p>漁港施設整備工事(宮留防波堤)</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社こんどう</p>	<p>500,000,000</p>
	<p>計</p>		<p>500,000,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H33</p>

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	藻場造成事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町大島地先		
交付金事業の概要	<p>近年の自然環境の変化により、魚類の産卵場や幼稚魚の棲み処、餌場となる本町沿岸域のアマモが多数減少したため、アマモ場の造成を行うために電源立地地域対策交付金を活用しています。また、事業の効果を確認するため、5年ごとに追跡調査を実施します。</p> <p>・播種基盤材敷設(700m²)</p>			
総事業費	13,932,000	交付金充当額	12,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	12,000,000	
交付金事業の成果目標	近年、減少している藻場(アマモ場)を造成し、魚類の産卵場や幼稚魚の棲み処、餌場を増加させることにより、魚類の増加を図ります。			
交付金事業の成果指標	<p>本交付金事業により、魚類の産卵場や幼稚魚の棲み処、餌場を増加させることにより、魚類の増加を図ることで、第2次おおい町総合計画の「基本目標2 地域の宝を磨き上げ、産業の活力創出に取り組む町」に掲げる、水産物の販売額の増につなげることにします。</p> <p>水産物の販売額:現状(H27)535百万円、5年後(H33)570百万円、10年後(H38)600百万円</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>成魚の産卵場所や稚魚の育成場所となる藻ができ、魚介類の生息環境が改善されることにより魚介類の増加が図られ、それにより漁獲量が増大し漁業経営の安定を図ることに寄与しました。成果指標である水産物の販売高について、その主な内訳は定置網による漁獲量が増加したことであることから、藻場造成による事業効果が寄与しています。</p> <p>・成果指標:水産物の販売高 573百万円</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	藻場造成工事	指名競争入札	東洋建設株式会社 福井営業所	13,932,000
		計		13,932,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			該当無し	

番号	措置名	交付金事業の名称		
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	FTTH整備事業(機器等整備)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町一円		
交付金事業の概要	<p>名田庄中継基地内の通信機器及び放送機器等の設置並びに天飯地域の加入者宅内に設置の音声告知機、宅内通信装置が通信仕様の変更、経年劣化などにより取替を行うために電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加入者宅内機器等更新工事 V-ONU機器購入、音声告知機購入 ・通信機器等整備工事 IDM架、光加入者線終端局装置 ・放送機器等整備工事 放送系光送出設備、地上デジタル設備更新 			
総事業費(H29事業分)	177,503,800	交付金充当額		160,000,000
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		160,000,000
交付金事業の成果目標	<p>名田庄地域の通信環境については、平成13年度から平成15年度に光ケーブル＋同軸ケーブルのHFC型にて整備されているが、インターネットの接続速度が20Mbpsであり、国の推奨する高速インターネット速度30Mbps以下となっていること、地域内へ企業誘致しやすい高速通信環境がないこと、平成18年度の町村合併後、旧町村地域間で通信環境の格差があることなどの解消を図る必要があります。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>名田庄地域の目標世帯加入率については、100%を目標として加入者説明会などを行っていく、また、インターネットの加入については、高齢世帯の多い地域であるが、目標世帯加入率を、50%を目標とします。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>名田庄地域への高速通信網の整備により、合併後の地域間の通信環境を統一することで、一体的な施策展開が可能となり、住民の利便性や福祉の向上に寄与します。また、都市部との通信環境の格差是正により、若者の新たな起業の促進や町の企業誘致施策との相乗効果が見込まれ、町の新たな産業の創造に寄与します。また、本事業は平成32年度までの継続事業となることから、平成33年度に改めて再評価を実施します。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	放送機器等整備工事	指名競争入札	パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社 北陸社	49,680,000
	通信機器等整備工事	随意契約(特命)	西日本電信電話株式会社 福井支店	29,830,000
	加入者宅内機器等更新工事	随意契約(特命)	西日本電信電話株式会社 福井支店	97,993,800
		計		177,503,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持管理	ごみ収集運搬車整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町本郷地係		
交付金事業の概要	<p>本町におけるごみ収集運搬については、パッカー車3台、ダンプ車2台でごみ収集運搬を行っている。パッカー車3台の内2台は平成23年度において更新を行っているが、残り1台のパッカー車については、平成13年11月の購入から、16年経過し、車両、架装ともに経年劣化に伴う腐食や各装置などの故障が発生していることからパッカー車を更新し、より安全かつ効率的なごみ収集運搬の実現を目指す。</p>			
総事業費	7,484,400	交付金充当額	7,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	7,000,000	
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間の計画期間とした「一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。</p> <p>計画では、基本方針として次の3つを掲げています。</p> <p>(1) 2R(リデュース、リユース)を優先したごみを出さないライフスタイルの確立</p> <p>(2) 2Rを優先した上で3つめのR(リサイクル)を強化する</p> <p>(3) 安全安心で環境にやさしいごみ処理の推進</p> <p>ごみ収集運搬車整備事業は、基本方針(3)安全安心で環境にやさしいごみ処理の推進に寄与するものと考えており、併せて基本方針(1)(2)の3Rに関する広報、啓発を行うことでごみの減量化を図っていきたく考えています。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>ごみ収集運搬車整備事業に本交付金を活用することにより、一般廃棄物処理基本計画に掲げる3つの基本方針を補完し、ごみ減量化目標の達成につなげるものとします。</p> <p>町民1人1日あたりのごみ排出量:現状(H27)1,115g、5年後(H33)1,059g</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金を活用し、ごみ収集運搬車を更新することで、生活環境の保全、公衆衛生の向上に寄与するとともに、より安全かつ円滑なごみ収集運搬を実施することが可能となりました。成果指標について、ほぼ横這いとなっていることから、継続して積極的な分別、リサイクル等の啓発を実施していきます。</p> <p>成果指標:町民1人1日あたりのごみ排出量 1114g</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	ごみ収集運搬車の更新	指名競争入札	有限会社オーイ自動車	7,484,400
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
				該当無し

番号	措置名	交付金事業の名称		
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持管理	学校ICT教育推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町本郷地係		
交付金事業の概要		<p>学習指導要領に示された技能の習得を図るため、町内の小中学校6校のPC教室の端末を更新する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校パソコン教室用端末等購入 デスクトップ168台、ディスプレイ154台等 ・学校パソコン教室用端末セットアップ等 小学校4校、中学校2校 		
総事業費		59,076,000	交付金充当額	53,000,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	53,000,000
交付金事業の成果目標		<p>現在のPC教室は平成21年度に整備されてから7年が経過し、そのOSであるWindowsVistaのサポートも平成29年4月に終了するため、安全な情報通信ネットワーク環境で使用が困難となる。今後求められる情報の技術を習得するために必要な機能を備えた機器へ更新することで、安全なネットワーク環境の中で、情報の収集・整理・発信するなどの学習活動を実施することを目標とする。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>本交付金を活用し、各小中学校のPC教室の端末を更新することにより、キーボードでの文字入力による情報手段の基本的な操作、プログラムの制作・動作の確認などの技能の習得など情報活用能力の向上を目指した授業を実施することが出来る。</p> <p>このような児童・生徒に魅力ある授業を実施することにより、「第2次おおい町総合計画」のまちづくり指標で掲げる「学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合90%(10年後)の達成につなげる。</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>PC教室の端末の更新により、安全な情報通信ネットワーク環境の下、キーボードでの文字入力による情報手段の基本的な操作やプログラムの制作・動作の確認など、求められる情報技術の習得に向けた授業を実施することができました。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
備品購入		指名競争入札	西日本電信電話株式会社 福井支店	44,172,000
セットアップ		指名競争入札	西日本電信電話株式会社 福井支店	14,904,000
		計		59,076,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
				該当無し

番号	措置名	交付金事業の名称		
8	福祉対策措置	中学生海外派遣事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町内中学校2校		
交付金事業の概要	<p>国際化が進む中において町内中学生をニュージーランドに派遣し、ホームステイや現地の学生等との交流を通して様々な異文化体験や国際理解を深め、国際社会にふさわしい新感覚を持ったリーダーを養成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣人数 中学2年生13名程度 引率者4名 ・派遣期間 平成29年7月29日～8月13日(16日間) ・研修日数 8日間 ・その他 書類選考・面接選考、研修報告(レポート)、結団式、帰国報告会 			
総事業費	8,025,000	交付金充当額	4,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	4,000,000	
交付金事業の成果目標	<p>派遣生徒たちが、本事業を通して様々な異文化体験や国際理解を深めることで、国際社会にふさわしい新感覚を持った人材の養成、輩出に努めていきます。また、派遣生徒自身が外国語能力やコミュニケーション能力等の向上を自覚し、今後多岐の分野でそれらを活かし、中心となって活躍することで、町の活性化を目標としま</p>			
交付金事業の成果指標	<p>本事業による成果目標を達成するには、国際社会にふさわしい新感覚を持ったリーダーを今後も継続して養成、輩出していく必要があります。また、帰国後の派遣生徒たちが多岐の分野で周囲の生徒を巻き込むような波及効果も念頭に置き、派遣対象学年総数の20%を派遣していきます。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>事前研修を含めた海外派遣の実施により、現地での生活を通して異文化体験や国際理解を深めるとともに、コミュニケーション能力の向上が図れました。特に、派遣生徒は、多くの者の支えがあることを自覚したなか、貴重な体験をし、国際社会にふさわしい新感覚を養えたことで、今後、地域のリーダーとして町の活性化の中心となる人材の育成に寄与しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣生徒数 13名 (派遣対象生徒数の20%) 			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	中学生海外派遣事業	随意契約(特命)	株式会社アイエスエイ関西支社	8,025,000
		計		8,025,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			該当無し	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	宅地造成地上下水道管布設事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町本郷地係	
交付金事業の概要	<p>本郷地区における宅地開発にともない、住民生活の根幹となる上下水道(ライフライン)を整備することで、居住者の生活環境の保全及び公衆衛生の確保を図るため、電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・宅地造成地域における上下水道管の布設工事 下水道管布設工事 下水道管布設延長L=209.6m 上水道管布設工事 上水管布設延長L=205.0m、水道配水管布設L=201.1m 消火栓設置 1箇所、給水管布設 1箇所</p>		
総事業費	16,362,000	交付金充当額	11,700,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	11,700,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。 「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」 また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。 「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」では、『住民の生活を支える交通基盤を維持・充実させるとともに、情報通信基盤のさらなる充実を進め、快適な暮らしを送ることができる環境を整備します。また、地域防災及び防犯活動の活性化と適正な土地管理の推進を図るとともに、住宅や住環境の整備、環境問題に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、町の豊かな自然環境を次代に残していくための意識啓発及び活動、美しい景観づくりを推進し、住民がより一層の愛着を持てる町を目指します。』とし、次の7つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 適正な土地管理と住環境の整備 (2) 環境と調和した暮らしの推進 (3) 安全・安心な暮らしの確保 (4) 地域防災対策の推進 (5) 交通体系及び基盤の充実 (6) 情報通信基盤の活用 (7) 自然環境の保全と景観づくりの推進 <p>宅地造成地上下水道管布設事業は、宅地等に上下水道を(ライフライン)を新たに整備するする事業で、前述の(2)環境と調和した暮らしの推進に大きく関わっています。</p> <p>こうしたことから、宅地造成地上下水道管布設事業では、上水の安定的な供給と適切な下水処理を行うことで、住民生活の安全安心と公衆衛生の向上を図るといことが目標になります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>上下水道管の布設に本交付金を活用することにより、「第2次おい町総合計画」に定める上水の安定的な供給と適切な下水処理を推進することとします。特に、下水処理については町の公衆衛生の向上に大きくかわることから、町内各世帯への下水道整備区域の整備率の維持を成果指標とします。 下水道整備区域の整備率:100%</p>		
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>上下水道管を布設することで、上水の安定的な供給と適切な下水処理が行える環境が提供できたことで、居住者の住民福祉の向上と公衆衛生の向上が図られ、質の高い住環境の提供に寄与しました。なお、本事業の実施により、成果指標である下水道整備区域への整備率の維持が図られました。</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>
<p>本郷15区宅地造成に伴う上下水道管布設工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社荒木</p>	<p>16,362,000</p>
	<p>計</p>		<p>16,362,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>		<p>無</p>	
		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	
		<p>該当無し</p>	

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合運動公園丸山公園人工芝改修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町成和地係	
交付金事業の概要	<p>総合運動公園に隣接する丸山公園は、住民のレクリエーションの振興を図り、もって、町の活性化に資することを目的に整備した施設です。平成6年度のオープンから20年以上が経過し、経年劣化による施設の老朽化が著しく、施設利用に支障をきたしていることから、質の高いサービス提供の継続を図るため、丸山公園の人工芝の張替に電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・総合運動公園丸山公園改修工事 既設人工芝撤去=898m² 人工芝敷設工 人工芝—1=1961.1m²人工芝—2=840.7m²</p>		
総事業費	29,030,400	交付金充当額	25,000,000
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	25,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間の計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵 なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像を次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、町が目指す将来像の達成に向けて、次の3つの重点プロジェクトテーマを設定しています。</p> <p>第1のテーマ —活動の促進— 第2のテーマ —交流の促進— 第3のテーマ —定住の促進—</p> <p>丸山公園人工芝改修事業は、重点プロジェクト「第3のテーマ —定住の促進—」で目指す“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造するため、住民のレクリエーションの振興を図る施設を適正に維持運営することにより、利用者の更なる満足度向上や新たな顧客の確保、健康の保持や増進等、更なる住民福祉の向上を図ることが目標になります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>本交付金を活用し社会福祉施設を適切に管理運営することで、“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造し、「第2次おおい町総合計画」の重点プロジェクト「第3のテーマ —定住の促進—」指標に掲げる、合計特殊出生率(推計)の増につなげるものとします。</p> <p>合計特殊出生率(推計):現状(H20～24平均)1.94%、5年後(H32)2.01%、10年後(H37)2.07%</p>		

<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>総合運動公園の景観地として町内外の多くの方が利用する丸山公園の人工芝を改修したことで、運動施設利用者を含む様々な方が、安全かつ快適に利用できることで利用者の満足度の向上が図られました。また、住民のウォーキング等の健康増進活動にも幅広く利用されていることから、住民の健康増進等、さらなる住民福資の向上に寄与しました。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
<p>契約の目的</p>		<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>設備改修工事</p>		<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社時岡組</p>	<p>29,030,400</p>
		<p>計</p>		
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>		<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>
				<p>該当無し</p>

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学校給食センター施設整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所	おおい町 本郷 地係 おおい町 名田庄小倉 地係		
交付金事業の概要	<p>おおい町立学校給食センターは、大飯地域の3小学校、1中学校の学校給食の調理等業務を一括処理し、安全かつ円滑に提供するため設置された施設であるが、建築から26年が経過しているため、計画的な施設改修と併せ、平成30年度から名田庄地域の名田庄小学校、名田庄中学校の給食業務を統合するために必要な施設の整備を実施しました。</p> <p>また、給水設備・ガス配管等の改修の実施、新たに配送車を追加導入するためのその保管庫、また名田庄中学校へ給食を搬入するための搬入路(荷受けプラット・コンテナ置き場等)の建築を行いました。</p> <p>これら学校給食センター施設の整備により、学校給食の安全安心を向上させることに電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食センター給水設備等改修工事 ・学校給食センター配送車保管庫新築工事 ・名田庄中学校給食用搬入路等整備工事 		
総事業費	34,142,320	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	29,000,000 29,000,000
交付金事業の成果目標	「第2次おおい町総合計画」で掲げる学校教育の充実の施策の目的の一つである地域を愛する豊かな心を育成するため、地域の食材を活用する「地産地消」の給食を町内の小中学校に一括して提供するとともに、効率的な調理業務を行うことを目的とします。		
交付金事業の成果指標	現在は自校調理である名田庄中学校と名田庄小学校の調理場を学校給食センターに統合することにより、内容が充実された「地産地消」による特色ある給食を一括して提供することで、児童・生徒が学校に魅力を求めることにより、「第2次おおい町総合計画」のまちづくり指標で掲げる「学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合90%(10年後)の達成につながります。		
交付金事業の成果及び評価	老朽化していた給食センターの給水設備・ガス設備を改修することで、安全・安心でより衛生的な給食を提供することに寄与することができました。また、名田庄中学校・名田庄小学校の給食調理を自校方式から給食センター方式に統合するための、給食配送用の車庫、荷受けプラット等を整備し、安全安心な給食を提供するための配送体制の構築に寄与しました。		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	学校給食センター給水設備等改修工事	指名競争入札	株式会社荒木
	学校給食センター配送車保管庫新築工事	指名競争入札	福井建築
	施設整備工事	指名競争入札	有限会社堂脇鉄建
		計	34,142,320
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
			該当無し

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学校給食センター設備整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町本郷地係		
交付金事業の概要	<p>おおい町立学校給食センターは、大飯地域の3小学校、1中学校の学校給食の調理等業務を一括処理し、安全かつ円滑に提供するため設置された施設である。加えて、平成30年度から名田庄中学校・名田庄小学校の給食調理を学校給食センターに統合することとしています。老朽化による更新や統合により必要となる食器食缶等・食器消毒保管庫・配送車・配送用コンテナの設備整備を行い、学校給食の安全安心を向上させることに電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物品(食器等)購入 ・学校給食センター蒸気式消毒保管庫購入 ・配送用コンテナ車購入 			
総事業費	12,853,080	交付金充当額	12,700,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	12,700,000	
交付金事業の成果目標	「第2次おおい町総合計画」で掲げる学校教育の充実の施策の目的の一つである地域を愛する豊かな心を育成するため、地域の食材を活用する「地産地消」の給食を町内の小中学校に一括して提供するとともに、効率的な調理業務を行うことを目的とします。			
交付金事業の成果指標	現在は自校調理である名田庄中学校と名田庄小学校の調理場を学校給食センターに統合することにより、内容が充実された「地産地消」による特色ある給食を一括して提供することで、児童・生徒が学校に魅力を求めることにより、「第2次おおい町総合計画」のまちづくり指標で掲げる「学校に行くことが楽しいと思う児童生徒の割合90%(10年後)の達成につながります。			
交付金事業の成果及び評価	老朽化による更新が必要な各種設備を更新することで、安全・安心でより衛生的な給食を提供することに寄与することができました。また、名田庄中学校・名田庄小学校の給食調理を自校方式から給食センター方式に統合するのに必要な設備に更新出来たことで、調理作業の統一が図られたことで、効率的な学校給食の調理に寄与しました。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	食器等	指名競争入札	畑中厨房株式会社	5,736,960
	配送用コンテナ車	指名競争入札	久坂モーターズ	4,826,520
	学校給食センター蒸気式消毒保管庫	指名競争入札	畑中厨房株式会社	2,289,600
		計		12,853,080
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		
		該当無し		

番号	措置名	交付金事業の名称	
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ積載車購入事業(おい消防団第2分団第2部、第2特別機動分団)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おい町	
交付金事業実施場所		おい町石山地係、おい町名田庄地係	
交付金事業の概要	<p>消防団が消火活動に用いる小型動力ポンプ等を積載するための車両を整備することにより、災害・火災出場時の走行等消火活動の改善および防火意識の高揚を図るとともに地域住民の生活安全の向上を図る。</p> <p>・小型動力ポンプ積載車購入 2台（乗車人員6名、四輪駆動）</p>		
総事業費	25,164,000	交付金充当額	20,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	20,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間の計画期間にした「第2次おい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵 なまちづくり」</p> <p>「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」</p> <p>「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと”おい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」では、『住民の生活を支える交通基盤を維持・充実させるとともに、情報通信基盤のさらなる充実を進め、快適な暮らしを送ることができる環境を整備します。また、地域防災及び防犯活動の活性化と適正な土地管理の推進を図るとともに、住宅や住環境の整備、環境問題に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、町の豊かな自然環境を次代に残していくための意識啓発及び活動、美しい景観づくりを推進し、住民がより一層の愛着を持てる町を目指します。』とし、次の7つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)適正な土地管理と住環境の整備 (2)環境と調和した暮らしの推進 (3)安全・安心な暮らしの確保 (4)地域防災対策の推進 (5)交通体系及び基盤の充実 (6)情報通信基盤の活用 (7)自然環境の保全と景観づくりの推進 <p>小型動力ポンプ積載車購入事業は、災害・火災出場時に必要とする車両を整備する事業で、前述の(3)安全・安心な暮らしの確保、及び(4)地域防災対策の推進に大きく関わっています。</p> <p>こうしたことから、小型動力ポンプ積載車購入事業では、車両の更新購入に交付金を活用し、災害・火災時に備え活動車両を整備することで、地域住民の生活安全及び防災意識の向上を図ることが目標になります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>本交付金を活用し小型動力ポンプ等積載車両を整備することで、災害・火災出場時の走行等消火活動の改善および防火意識の高揚が図られ、町全体に自主防災組織の形成と活動が促進されることにより「第2次おい町総合計画」のまちづくり指標に掲げる、自主防災組織数の増につなげることとします。 自主防災組織数：現状(H27)17区、5年後(H32)40区、10年後(H37)63区</p>			
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>老朽化により機能低下した小型動力ポンプ積載車及びポンプ自動車を更新することで、災害・火災出場時の走行等消火活動の改善及び防火意識の高揚が図られ、地域住民の生活安全の向上に寄与しました。また、災害時等に自主防災組織と連携して各地域で活動する消防団の装備が充実したことで、より効果的な活動が期待できるとともに、町全体防災意識の向上が図られたことで、新たな自主防災組織の形成に寄与しました。 成果指標：自主防災組織 26組織</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>小型動力ポンプ積載車購入</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>暁産業株式会社</p>	<p>7,344,000</p>	
<p>消防ポンプ自動車購入</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>暁産業株式会社</p>	<p>17,820,000</p>	
	<p>計</p>		<p>25,164,000</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当無し</p>	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路改良事業（小車田川線）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町小車田地係	
交付金事業の概要	<p>町道小車田川線は、当地域住民の生活に必要不可欠な生活道路として多様に利用されている路線であるが、当該箇所の道路幅員は約2.0mと車や自転車がすれ違うには狭隘であり転落事故等も発生するなど、地域住民の安全な道路利用に支障をきたしています。道路改良を行うことにより交通の利便性及び子供や道路利用者の安全の向上を図るために電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・道路改良工事 施工延長L=147.3m 舗装面積A=825.2m²</p>		
総事業費	22,248,000	交付金充当額	16,000,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	16,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」では、『住民の生活を支える交通基盤を維持・充実させるとともに、情報通信基盤のさらなる充実を進め、快適な暮らしを送ることができる環境を整備します。また、地域防災及び防犯活動の活性化と適正な土地管理の推進を図るとともに、住宅や住環境の整備、環境問題に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、町の豊かな自然環境を次代に残していくための意識啓発及び活動、美しい景観づくりを推進し、住民がより一層の愛着を持てる町を目指します。』とし、次の7つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 適正な土地管理と住環境の整備 (2) 環境と調和した暮らしの推進 (3) 安全・安心な暮らしの確保 (4) 地域防災対策の推進 (5) 交通体系及び基盤の充実 (6) 情報通信基盤の活用 (7) 自然環境の保全と景観づくりの推進 <p>道路改良事業は、町道の新設改良及び拡幅改良等の整備を実施する事業で、前述の(3)安全・安心な暮らしの確保、及び(5)交通体系及び基盤の充実に大きく関わっています。</p> <p>こうしたことから、道路改良事業では、町道の改良及び交通安全施設等の整備等に交付金を活用し、町道の適切な管理を行うことで、道路利用者の安全性の向上を図ることが目標になります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>町道の拡幅改良に交付金を活用することにより、「第2次おい町総合計画」のまちづくり指標に掲げる、生活道路等の整備推進につなげることをとします。 町道の補修：現状(H27) 711m、5年後(H33) 5,000m、10年後(H38) 12,000m</p>		
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>交通の利便性の向上が図れるとともに道路利用者の安全性が向上し、交通事故を未然に防ぐことに寄与しました。また、今後もパトロール等により町道の状況把握に務めるとともに、計画的な道路改良を実施します。 ・成果指標：町道の補修 3,731m(累計)</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>
<p>道路改良工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社 山本組</p>	<p>22,248,000</p>
	<p>計</p>		<p>22,248,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当無し</p>

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路改良事業（奥島在畑線）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町本郷地係	
交付金事業の概要	<p>町道奥島在畑線は、当地域住民の生活に必要な不可欠な生活道路として多様に利用されている路線であるが、当該箇所の道路幅員は約2.0mと車や自転車がすれ違うには狭隘であり転落事故等も発生するなど、地域住民の安全な道路利用に支障をきたしています。道路改良を行うことにより交通の利便性及び子供や道路利用者の安全の向上を図るために電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・道路改良工事 施工延長L=40.0m 舗装工(上層路盤工A=84.0m² 表層工A=130.0m²)</p>		
総事業費	16,794,000	交付金充当額	10,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	10,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」では、『住民の生活を支える交通基盤を維持・充実させるとともに、情報通信基盤のさらなる充実を進め、快適な暮らしを送ることができる環境を整備します。また、地域防災及び防犯活動の活性化と適正な土地管理の推進を図るとともに、住宅や住環境の整備、環境問題に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、町の豊かな自然環境を次代に残していくための意識啓発及び活動、美しい景観づくりを推進し、住民がより一層の愛着を持てる町を目指します。』とし、次の7つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 適正な土地管理と住環境の整備 (2) 環境と調和した暮らしの推進 (3) 安全・安心な暮らしの確保 (4) 地域防災対策の推進 (5) 交通体系及び基盤の充実 (6) 情報通信基盤の活用 (7) 自然環境の保全と景観づくりの推進 <p>道路改良事業は、町道の新設改良及び拡幅改良等の整備を実施する事業で、前述の(3)安全・安心な暮らしの確保、及び(5)交通体系及び基盤の充実に大きく関わっています。</p> <p>こうしたことから、道路改良事業では、町道の改良及び交通安全施設等の整備等に交付金を活用し、町道の適切な管理を行うことで、道路利用者の安全性の向上を図ることが目標になります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>町道の拡幅改良に交付金を活用することにより、「第2次おおい町総合計画」のまちづくり指標に掲げる、生活道路等の整備推進につなげることにします。 町道の補修：現状(H27) 711m、5年後(H33) 5,000m、10年後(H38) 12,000m</p>		
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>交通の利便性の向上が図れるとともに道路利用者の安全性が向上し、交通事故を未然に防ぐことに寄与しました。また、今後もパトロール等により町道の状況把握に務めるとともに、計画的な道路改良を実施します。 ・成果指標：町道の補修 3,731m(累計)</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>
<p>道路改良工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>有限会社 大豊建設</p>	<p>契約金額 16,794,000</p>
	<p>計</p>		<p>16,794,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当無し</p>

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	橋梁維持補修事業(宮牆橋)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町川上地係	
交付金事業の概要	<p>宮牆橋(町道子生谷線)は、住民の生活道路として利用頻度が高く、またコミュニティバスの運行経路になっているなど重要な路線です。しかし、架設から40年が経過しており、老朽化の進行が著しいことから、橋梁の維持補修を行うことで交通の利便性及び子供や道路利用者の安全の向上を図るために電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・橋梁維持補修工事 橋長L=16.0m</p>		
総事業費	17,334,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	13,000,000 13,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵 なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」では、『住民の生活を支える交通基盤を維持・充実させるとともに、情報通信基盤のさらなる充実を進め、快適な暮らしを送ることができる環境を整備します。また、地域防災及び防犯活動の活性化と適正な土地管理の推進を図るとともに、住宅や住環境の整備、環境問題に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、町の豊かな自然環境を次代に残していくための意識啓発及び活動、美しい景観づくりを推進し、住民がより一層の愛着を持てる町を目指します。』とし、次の7つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 適正な土地管理と住環境の整備 (2) 環境と調和した暮らしの推進 (3) 安全・安心な暮らしの確保 (4) 地域防災対策の推進 (5) 交通体系及び基盤の充実 (6) 情報通信基盤の活用 (7) 自然環境の保全と景観づくりの推進 <p>橋梁維持補修事業は、橋梁の維持管理や補修を実施する事業で、前述の(3)安全・安心な暮らしの確保、及び(5)交通体系及び基盤の充実に大きく関わっています。</p> <p>こうしたことから、「おおい町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的に予防保全や補修工事を行うことで、道路交通の安全や利便性の向上を図り、併せて防災面における道路網の確保を行うことが目標になります。</p>		

交付金事業の成果指標	<p>橋梁の維持補修に交付金を活用することにより、「第2次おおい町総合計画」のまちづくり指標に掲げる、生活道路等の整備推進につなげることとします。</p> <p>橋梁の補修：現状(H27) 3橋、5年後(H33) 15橋、10年後(H38) 30橋</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>橋梁の維持補修工事を実施し、施設機能の予防保全や長寿命化が図られ、道路利用者の安全・安心な交通確保と利便性の向上に寄与しました。また、今後もパトロール等により橋梁の状況把握に務めるとともに、計画的な橋梁の維持補修を実施します。</p> <p>・成果指標：橋梁の補修 7橋(累計)</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
橋梁維持補修工事		指名競争入札	株式会社 山本組	17,334,000
		計		17,334,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当無し	

番号	措置名	交付金事業の名称	
4	公共施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	橋梁維持補修事業(清水橋)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町川上地係	
交付金事業の概要	<p>清水橋(町道清水橋巖端線)は住民の生活道路として利用頻度が高く、またコミュニティバスの運行経路になっているなど重要な路線です。しかし、架設から47年が経過しており、老朽化の進行が著しいことから、橋梁の維持補修を行うことで交通の利便性及び子供や道路利用者の安全の向上を図るために電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・橋梁維持補修工事 橋長L=37.0m</p>		
総事業費	22,032,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	20,000,000 20,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」では、『住民の生活を支える交通基盤を維持・充実させるとともに、情報通信基盤のさらなる充実を進め、快適な暮らしを送ることができる環境を整備します。また、地域防災及び防犯活動の活性化と適正な土地管理の推進を図るとともに、住宅や住環境の整備、環境問題に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、町の豊かな自然環境を次代に残していくための意識啓発及び活動、美しい景観づくりを推進し、住民がより一層の愛着を持てる町を目指します。』とし、次の7つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 適正な土地管理と住環境の整備 (2) 環境と調和した暮らしの推進 (3) 安全・安心な暮らしの確保 (4) 地域防災対策の推進 (5) 交通体系及び基盤の充実 (6) 情報通信基盤の活用 (7) 自然環境の保全と景観づくりの推進 <p>橋梁維持補修事業は、橋梁の維持管理や補修を実施する事業で、前述の(3)安全・安心な暮らしの確保、及び(5)交通体系及び基盤の充実に大きく関わっています。</p> <p>こうしたことから、「おおい町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的に予防保全や補修工事を行うことで、道路交通の安全や利便性の向上を図り、併せて防災面における道路網の確保を行うことが目標になります。</p>		

交付金事業の成果指標	<p>橋梁の維持補修に交付金を活用することにより、「第2次おい町総合計画」のまちづくり指標に掲げる、生活道路等の整備推進につなげることにします。</p> <p>橋梁の補修：現状(H27) 3橋、5年後(H33) 15橋、10年後(H38) 30橋</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>橋梁の維持補修工事を実施し、施設機能の予防保全や長寿命化が図られ、道路利用者の安全・安心な交通確保と利便性の向上に寄与しました。また、今後もパトロール等により橋梁の状況把握に務めるとともに、計画的な橋梁の維持補修を実施します。</p> <p>・成果指標：橋梁の補修 7橋(累計)</p>		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
橋梁維持補修工事	指名競争入札	株式会社 山本組	22,032,000
	計		22,032,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当無し

番号	措置名	交付金事業の名称	
5	公共施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	橋梁維持補修事業(中村橋)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町名田庄中地係	
交付金事業の概要	<p>中村橋(町道中村線)は、住民の生活道路として利用頻度が高く、通学路にもなっているなど重要な路線である。</p> <p>本橋は架設から約50年以上が経過しており、老朽化の進行が著しいことから、橋梁の維持補修を行うことで交通の利便性及び子供や道路利用者の安全の向上を図るために電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・橋梁維持補修工事 橋長L=61.0m</p>		
総事業費	47,088,000	交付金充当額	43,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	43,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」</p> <p>「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」</p> <p>「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」では、『住民の生活を支える交通基盤を維持・充実させるとともに、情報通信基盤のさらなる充実を進め、快適な暮らしを送ることができる環境を整備します。また、地域防災及び防犯活動の活性化と適正な土地管理の推進を図るとともに、住宅や住環境の整備、環境問題に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、町の豊かな自然環境を次代に残していくための意識啓発及び活動、美しい景観づくりを推進し、住民がより一層の愛着を持てる町を目指します。』とし、次の7つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)適正な土地管理と住環境の整備 (2)環境と調和した暮らしの推進 (3)安全・安心な暮らしの確保 (4)地域防災対策の推進 (5)交通体系及び基盤の充実 (6)情報通信基盤の活用 (7)自然環境の保全と景観づくりの推進 <p>橋梁維持補修事業は、橋梁の維持管理や補修を実施する事業で、前述の(3)安全・安心な暮らしの確保、及び(5)交通体系及び基盤の充実に大きく関わっています。</p> <p>こうしたことから、「おおい町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的に予防保全や補修工事を行うことで、道路交通の安全や利便性の向上を図り、併せて防災面における道路網の確保を行うことが目標になります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>橋梁の維持補修に交付金を活用することにより、「第2次おい町総合計画」のまちづくり指標に掲げる、生活道路等の整備推進につなげることとします。 橋梁の補修：現状(H27) 3橋、5年後(H33) 15橋、10年後(H38) 30橋</p>			
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>橋梁の維持補修工事を実施し、施設機能の予防保全や長寿命化が図られ、道路利用者の安全・安心な交通確保と利便性の向上に寄与しました。また、今後もパトロール等により橋梁の状況把握に務めるとともに、計画的な橋梁の維持補修を実施します。 ・成果指標：橋梁の補修 7橋(累計)</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>橋梁維持補修工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>八峯建設株式会社</p>	<p>47,088,000</p>	<p>47,088,000</p>
	<p>計</p>		<p>47,088,000</p>	<p>47,088,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当無し</p>	

番号	措置名	交付金事業の名称	
6	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	河川改良事業（堀越谷川）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おい町	
交付金事業実施場所		おい町名田庄納田終地係	
交付金事業の概要	<p>堀越谷川は、これまで河床洗掘に伴う護岸の被災を繰り返しています。現況についても、河道断面の変化が著しく、床張コンクリートの剥離や護岸の空洞化が確認されており、洪水時には護岸の大規模な崩壊も予想されることから、電源立地地域対策交付金を活用し、河川機能に支障をきたしている護岸の改修を行い、災害の未然防止を図ります。</p> <p>・河川改良工事 土工 一式 護岸工 489m² 取壊工 68.4m² 仮設工 一式</p>		
総事業費	34,668,000	交付金充当額	33,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	33,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間の計画期間にした「第2次おい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」では、『住民の生活を支える交通基盤を維持・充実させるとともに、情報通信基盤のさらなる充実を進め、快適な暮らしを送ることができる環境を整備します。また、地域防災及び防犯活動の活性化と適正な土地管理の推進を図るとともに、住宅や住環境の整備、環境問題に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、町の豊かな自然環境を次代に残していくための意識啓発及び活動、美しい景観づくりを推進し、住民がより一層の愛着を持てる町を目指します。』とし、次の7つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 適正な土地管理と住環境の整備 (2) 環境と調和した暮らしの推進 (3) 安全・安心な暮らしの確保 (4) 地域防災対策の推進 (5) 交通体系及び基盤の充実 (6) 情報通信基盤の活用 (7) 自然環境の保全と景観づくりの推進 <p>河川改良事業は、災害の未然防止のため護岸の改修を実施する事業で、前述の(3)安全・安心な暮らしの確保、及び(4)地域防災対策の推進に大きく関わっています。</p> <p>こうしたことから、河川改良事業では、護岸等の河川施設の整備に交付金を活用し、治水対策及び安全性を確保し災害予防の効果が得られるとともに、地域における防災意識の向上を図ることが目標になります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>河川の護岸改修に交付金を活用することにより、「第2次おおい町総合計画」のまちづくり指標に掲げる、地域防災対策の推進につなげることにします。河川施設の改修整備や維持補修を行うことで、災害要望対策の推進に寄与し、自然災害の発生を未然に防止することが成果となります。</p>		
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>河川護岸を整備することで、流下能力の向上を図ると共に、治水安全性を確保し災害予防を図ることで、地域防災力の向上、及び住民生活の安全安心に寄与しました。また、今後もパトロール等により河川の状況把握に務めるとともに、計画的な河川施設の維持補修を実施します。</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>
<p>河川改良工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>若丹建設株式会社</p>	<p>34,668,000</p>
	<p>計</p>		<p>34,668,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当無し</p>

番号	措置名	交付金事業の名称	
7	公共施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	防火水槽整備事業(名田庄井上)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町名田庄井上地係	
交付金事業の概要	井上防火水槽は、工事施工から49年が経過し老朽化が著しく、また周辺状況の変化から緊急時の作業効率も低下しています。また、耐震性を有しない構造であることから、大規模地震の際には防火水槽本体に破損が生じ漏水が懸念されることから、電源立地地域対策交付金を活用し耐震性防火水槽を設置します。 ・耐震防火水槽設置 新設1基(40m ³)		
総事業費	10,195,200	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	9,000,000 9,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像は次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、まちづくりの基本目標を6つ設定する中、「基本目標4 豊かな自然を大切に、暮らしやすさと安全・安心を進める町」では、『住民の生活を支える交通基盤を維持・充実させるとともに、情報通信基盤のさらなる充実を進め、快適な暮らしを送ることができる環境を整備します。また、地域防災及び防犯活動の活性化と適正な土地管理の推進を図るとともに、住宅や住環境の整備、環境問題に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。さらに、町の豊かな自然環境を次代に残していくための意識啓発及び活動、美しい景観づくりを推進し、住民がより一層の愛着を持てる町を目指します。』とし、次の7つの目標を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 適正な土地管理と住環境の整備 (2) 環境と調和した暮らしの推進 (3) 安全・安心な暮らしの確保 (4) 地域防災対策の推進 (5) 交通体系及び基盤の充実 (6) 情報通信基盤の活用 (7) 自然環境の保全と景観づくりの推進 <p>道路改良事業は、町道の新設改良及び拡幅改良等の整備を実施する事業で、前述の(3)安全・安心な暮らしの確保に大きく関わっています。</p> <p>このことから、早期に消防庁が示す「消防水利の基準」を満たす耐震性防火水槽を完成させ、地域住民の生活安全面の確保を図ります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>(一財)日本消防設備安全センターの基準に基づく耐震性防火水槽を設置することで、緊急時の作業効率の向上及び消防勢力の強化が図られました。 成果指標:(一財)日本消防設備安全センターの定める基準</p>		
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>防火水槽を更新することにより消防水利が確保されるとともに、(一財)日本消防設備安全センターの基準に基づき認定を受けた耐震性の高い防火水槽としたことで、災害時の対応も強化され、地域住民の生活安全の向上に寄与しました。</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>
<p>耐震性防火水槽の設置</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>有限会社吉良組</p>	<p>契約金額 10,195,200</p>
	<p>計</p>		
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当無し</p>

番号	措置名	交付金事業の名称		
8	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大飯清掃センター保守点検事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町本郷地係		
交付金事業の概要		<p>一般廃棄物焼却施設である大飯清掃センターは供用開始から23年が経過し、各設備の老朽化が進んでいます。本事業は、一般廃棄物を適正に処理するため、築炉設備やバグフィルタ設備などの清掃や点検整備などを実施します。</p> <p>・大飯清掃センター保守点検整備</p>		
総事業費		30,780,000	交付金充当額	30,000,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	30,000,000
交付金事業の成果目標		<p>おおい町一般廃棄物処理基本計画では、基本方針として次の3つを掲げています。</p> <p>(1)2R(リデュース、リユース)を優先したごみを出さないライフスタイルの確立</p> <p>(2)2Rを優先した上で3つめのR(リサイクル)を強化する</p> <p>(3)安全安心で環境にやさしいごみ処理の推進</p> <p>本事業は、基本方針(3)安全安心で環境にやさしいごみ処理の推進に寄与するものと考えており、併せて基本方針(1)(2)の3Rに関する広報、啓発を行うことでごみの減量化を図っていききたいと考えています。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>大飯清掃センター保守点検整備事業に本交付金を活用することにより、一般廃棄物処理基本計画に掲げる3つの基本方針を補完し、ごみ減量化目標の達成につなげることとします。</p> <p>町民1人1日あたりのごみ排出量:現状(H27)1,115g、5年後(H33)1,059g</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>本交付金を活用し、年間焼却量約2,000tの処理実績のある大飯清掃センターの各焼却設備の保守点検を実施することで、施設の適正で安定した稼働を行えたことで、生活環境の保全、公衆衛生の向上に寄与するとともに、より安全かつ円滑な可燃ごみの焼却処理を実施することに寄与しました。成果指標について、ほぼ横這いとなっていることから、継続して積極的な分別、リサイクル等の啓発を実施していきます。</p> <p>成果指標:町民1人1日あたりのごみ排出量 1,114g</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
焼却設備の保守点検		随意契約(特命)	株式会社 タクマ	30,780,000
計				
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当無し	

番号	措置名	交付金事業の名称	
9	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合運動公園野球場人工芝張替事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町成和地係	
交付金事業の概要	<p>総合運動公園野球場は、住民のスポーツとレクリエーションの振興を図り、もって、心身の健全な発達と町の活性化に資することを目的に整備した施設です。</p> <p>平成7年度のオープンから約20年が経過し、経年劣化による既設人工芝の傷みが著しく、段差が生じている箇所も確認されており、施設利用に支障をきたしていることから、質の高いサービス提供の継続と新規利用者の増加並びに施設の利用促進を図るため、総合運動公園野球場の人工芝の張替に電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・総合運動公園野球場人工芝張替工事 既設人工芝撤去工 1式 人工芝敷設工 1式</p>		
総事業費	223,074,000	交付金充当額	210,000,000
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	210,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」</p> <p>「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」</p> <p>「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像を次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、町が目指す将来像の達成に向けて、次の3つの重点プロジェクトテーマを設定しています。</p> <p>第1のテーマ ー活動の促進ー</p> <p>第2のテーマ ー交流の促進ー</p> <p>第3のテーマ ー定住の促進ー</p> <p>総合運動公園野球場人工芝張替事業は、重点プロジェクト「第3のテーマ ー定住の促進ー」で目指す“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造するため、住民のレクリエーションの振興を図る施設を適正に維持運営することにより、利用者の更なる満足度向上や新たな顧客の確保、健康の保持や増進等、更なる住民福祉の向上を図ることが目標になります。</p>		

交付金事業の成果指標	<p>本交付金を活用し社会福祉施設を適切に管理運営することで、“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造し、「第2次おい町総合計画」の重点プロジェクト「第3のテーマ 一定住の促進」指標に掲げる、合計特殊出生率(推計)の増につなげることをとします。 合計特殊出生率(推計):現状(H20~24平均)1.94%、5年後(H32)2.01%、10年後(H37)2.07%</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>野球場の人工芝の張替えを実施したことで、利用者の安全が確保され、怪我等の予防が図られました。また、施設の機能が回復したことで、町内外からのより活発な利用によりスポーツ活動の推進やスポーツ活動をととした交流の推進に寄与しました。</p>		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
設備改修工事	指名競争入札	株式会社荒木	223,074,000
	計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当無し

番号	措置名	交付金事業の名称	
10	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合運動公園事務所棟等空調改修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町成和地係	
交付金事業の概要	<p>総合運動公園野球場は、住民のスポーツとレクリエーションの振興を図り、もって、心身の健全な発達と町の活性化に資することを目的に整備した施設です。</p> <p>総合運動公園事務所棟等の空調設備は、平成7年の導入から約20年が経過し老朽化による不具合が生じ、施設利用及び管理業務等に支障をきたしていることから、利用者への質の高いサービスの提供を図るために実施する空調設備の更新に、電源立地地域対策交付金を活用しています。</p> <p>・総合運動公園事務所棟空調設備更新工事 撤去・新設 25台</p>		
総事業費	19,224,000	交付金充当額	17,500,000
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	17,500,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」</p> <p>「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」</p> <p>「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像を次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、町が目指す将来像の達成に向けて、次の3つの重点プロジェクトテーマを設定しています。</p> <p>第1のテーマ ー活動の促進ー</p> <p>第2のテーマ ー交流の促進ー</p> <p>第3のテーマ ー一定住の促進ー</p> <p>総合運動公園事務所棟等空調改修事業は、重点プロジェクト「第3のテーマ ー一定住の促進ー」で目指す“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造するため、住民のレクリエーションの振興を図る施設を適正に維持運営することにより、利用者の更なる満足度向上や新たな顧客の確保、健康の保持や増進等、更なる住民福祉の向上を図ることが目標になります。</p>		

交付金事業の成果指標	<p>本交付金を活用し社会福祉施設を適切に管理運営することで、“住み続けたい”“住んでみたい”町を創造し、「第2次おい町総合計画」の重点プロジェクト「第3のテーマ 一定住の促進」指標に掲げる、合計特殊出生率(推計)の増につなげることをとします。 合計特殊出生率(推計):現状(H20~24平均)1.94%、5年後(H32)2.01%、10年後(H37)2.07%</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>総合運動公園事務所棟等の空調設備を改修したことで、各種体育団体の活動やイベント開催時の利便性が向上し、より活発な活動に寄与しました。また、それら活動をとおして、町内外からのより活発な利用によるスポーツ活動の推進やスポーツ活動をとおした交流の推進に寄与しました。</p>		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
設備改修工事	指名競争入札	新菱冷熱工業株式会社福井営業所	19,224,000
	計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当無し

番号	措置名	交付金事業の名称		
11	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合町民センタートイレ改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町本郷地係		
交付金事業の概要		おおい町総合町民センターにおける利用者の利便性の向上を図るため、多くの住民が利用する大ホール横にあるトイレの改修について電源立地地域対策交付金を活用しています。 ・総合町民センタートイレ改修工事 一部トイレ洋式化、バリアフリー化		
総事業費		11,566,800	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	10,000,000 10,000,000
交付金事業の成果目標		おおい町総合町民センターは、地域住民の交流拠点であり、様々な団体による活動の場や町主催イベントに利用されてきました。 しかしながら、施設利用者の中には高齢者によるサークル活動も多くあるため、高齢者にとって利用しやすい設備改修の必要性が増していました。そのような中で、トイレの洋式化の要望が寄せられたことから、利用頻度の高い大ホール横にあるトイレについて、大便器の洋式化と段差解消に係る改修工事を行うことで、更なる住民福祉の向上を図ることを目標としています。		
交付金事業の成果指標		本事業の成果目標を達成するには、高齢者を含め、多くの住民が利用しやすい施設となるよう設備の改修や更新を継続していく必要があります。 おおい町総合町民センターのトイレ改修工事に本交付金を活用することにより、トイレ内の段差解消に加え、女子トイレの洋式便所数を、1か所から6か所に、男子トイレの洋式便器数を、1か所から2か所に増加します。		
交付金事業の成果及び評価		施設改修工事を行うことにより、トイレ内にあった段差を解消しバリアフリー化することができ、高齢者が利用する際に転倒等事故の危険性を軽減することができました。また、トイレを洋式化することにより、多くの住民が利用しやすい施設環境となり、住民福祉の向上に寄与しました。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
施設改修工事		指名競争入札	有限会社岸崎工作所	11,566,800
		計		11,566,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			該当無し	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	福祉対策措置	除雪機械管理事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町		
交付金事業実施場所		おおい町一円		
交付金事業の概要		<p>町内全域にわたる町道の冬季間の良好な道路交通及び輸送体制を確保することにより、民生の安定と産業活動の推進ならびに文化の発展を目的とし、迅速かつ円滑に除雪作業を実施しました。</p> <p>・除雪機械管理 管理除雪機台数 41台、管理日数 121日間</p>		
総事業費		4,906,402	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,000,000 0 4,000,000
交付金事業の成果目標		除雪機管理委託料を支払うことにより、受託業者の除雪専用機の確保が図れ、万全の除雪体制を持って異常豪雪等にも対応でき、多様化する道路交通ニーズに対応し、ひいては民生の安定、産業経済の発展、文化の発展等々に寄与したい。		
交付金事業の成果指標		・除雪路線数 481路線、除雪総延長 155984.5mの良好な道路交通及び輸送体制を確保することにより、民生の安定と産業活動の推進ならびに文化の発展を目的とし、迅速かつ円滑に除雪作業を実施する。		
交付金事業の成果及び評価		冬期の良好な道路交通及び輸送体制を確保することにより、地域の産業や経済活動の振興を図るとともに、住民の生命財産を守る安全で安心な住環境の整備が図られ、更なる住民福祉の向上に寄与しました。なお、本年度においては、対象路線全ての除雪を実施し道路交通及び輸送体制の確保を図りました。 成果指標：481路線、除雪総延長 155984.5m		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
道路除雪体制の維持		随意契約(特命)	株式会社こんどう 他19社	4,906,402
計				
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			該当なし	

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	マリーナ改修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町成海地係	
交付金事業の概要	<p>うみんぴあ大飯マリーナは、海を埋立てた造成地(うみんぴあ大飯)の景観形成と、海を活用した観光事業の一つとして整備を行ったものです。</p> <p>マリーナの施設の一つであるクラブハウスについて、船舶に係留している方のみが利用可能な施設でしたが、利用対象者を広く一般に拡充することで、うみんぴあ大飯全体の活性化に寄与するため、自動火災警報設備の設置を行います。また、平成17年度に設置した風向風速計等が経年劣化により故障したため、マリーナ利用者に継続した適切なサービスの提供を図るため、風向風速計等の更新を行います。なお、これら更新については、電源立地地域対策交付金活用して実施します。</p> <p>・マリーナクラブハウス機器改修等工事 火災報知器 1式、風向風速計 1基、外構照明 1基</p>		
総事業費	4,955,040	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,000,000 0 4,000,000
交付金事業の成果目標	<p>おおい町は、平成29年度から平成38年度までの10年間を計画期間にした「第2次おおい町総合計画」を策定しました。</p> <p>計画では、まちづくりの基本理念として次の3つを掲げています。</p> <p>「～協創・挑戦～ 輝く笑顔が支え合う 素敵なまちづくり」 「～発信・交流～ 磨こう地域の宝 つむいで響く賑いのまちづくり」 「～共感・躍動～ 人と自然がおりなす 夢つなぐまちづくり」</p> <p>また、目指す町の将来像を次のとおり定めています。</p> <p>「輝く笑顔がうみだす希望 情熱よせ合うふるさと“おおい”～みらいへの贈物 魅力創生をあなたとともに～」</p> <p>さらに、町が目指す将来像の達成に向けて、次の3つの重点プロジェクトテーマを設定しています。</p> <p>第1のテーマ ー活動の促進ー 第2のテーマ ー交流の促進ー 第3のテーマ ー定住の促進ー</p> <p>マリーナ改修事業は、重点プロジェクト「第2のテーマ ー交流の促進ー」で目指すまちの元気を育む”訪れた町”を創造するため、観光の振興を図る施設を適正に維持運営することにより、利用者の更なる満足度向上や新たな顧客の確保等更なる住民福祉の向上を図ることが目標になります。</p>		

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>本交付金を活用し観光レクリエーション施設を適切に管理運営することで、住む人と訪れる人との交流の中でさらなる魅力や価値を磨き上げ、“訪れたい町”を創造し、「第2次おい町総合計画」の重点プロジェクト「第2のテーマ－交流の促進－」指標に掲げる、観光客入込数の増につなげることにします。 観光客入込数：現状(H27)119万人、5年後(H33)135万人、10年後(H38)150万人</p>		
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>本交付金を活用し、風向風速計を更新することにより、マリーナ利用者に継続した適切なサービスの提供が可能となりました。 また、クラブハウスに自動火災警報設備を設置することにより、利用対象者の拡充が図られ、地域住民をはじめ、広く一般利用者にも活用していただけることから、新たな利用者の確保とうみんぴあ大飯全体の活性化に寄与します。 また、観光客入込数の減少について、その内訳は、うみんぴあ大飯への観光客数の減少が大きいことから、現在取り組んでいるうみんぴあ大飯のグランドビジョン策定、及び新たな起業促進施設(チャレンジショップ(仮称))の整備と併せて、広域での連携や教育旅行、合宿の誘致等の継続した取り組みを積極的に行うことで、観光客入込数の増加を図ります。 成果指標：観光客入込数 111万人</p>		
<p>交付金事業の契約の概要</p>			
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>
<p>施設改修工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社荒木</p>	<p>4,955,040</p>
	<p>計</p>		<p>4,955,040</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当無し</p>

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	電源立地地域振興基金造成事業(FTTH整備)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		おおい町	
交付金事業実施場所		おおい町一円地係	
交付金事業の概要	<p>電源立地促進対策交付金を活用し整備を進めているFTTH整備事業について、多額の費用が今後も継続して必要になることが見込まれ、その一時的な財政負担の軽減を図るための財源として基金を造成する。</p>		
総事業費	20,000,000	交付金充当額	20,000,000
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	20,000,000
交付金事業の成果目標	<p>名田庄地域の通信環境については、平成13年度から平成15年度に光ケーブル＋同軸ケーブルのHFC型にて整備されているが、インターネットの接続速度が20Mbpsであり、国の推奨する高速インターネット速度30Mbps以下となっていること、地域内へ企業誘致しやすい高速通信環境がないこと、平成18年度の町村合併後、旧町村地域間で通信環境の格差があることなどの解消を図る必要がある。</p>		

交付金事業の成果指標	名田庄地域の目標世帯加入率については、100%を目標として加入者説明会などを行っていく、また、インターネットの加入については、高齢世帯の多い地域であるが、目標世帯加入率を、50%を目標としたい。			
交付金事業の成果及び評価	造成した基金により、平成32年度まで計画している名田庄地域の通信環境高速化の事業実施が担保されたことから、地域内での起業促進、地域間格差解消、地域住民の生活・福祉の利便性の向上が期待できます。また、本事業は基金造成事業となることから、平成33年度に改めて再評価を実施することとします。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	基金造成	積立	-	20,000,000
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載